

2021年3月8日

電池サプライチェーンの国際競争力強化を推進する新たな関連団体
「電池サプライチェーン協議会 (BASC)」加入について

三菱ケミカル株式会社
MUアイオニックソリューションズ株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀昌之）およびMUアイオニックソリューションズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：土山正明、以下、2社を併せて「両社」）は、電池サプライチェーン（電池の材料、部品およびその原料に関わる産業）の国際競争力強化を推進する新団体「電池サプライチェーン協議会（以下、BASC）」（会長：阿部 功（住友金属鉱山(株) 執行役員））に加入することを決定しました。これは、2021年4月1日に一般社団法人として設立される、カーボンニュートラル実現に向けて電池サプライチェーンの国際標準化や電池エコシステム構築等の活動をする新団体 BASC に両社がそれぞれ会員として参加するものです。

<加入団体の概要>



**Battery Association
for Supply Chain**

団体名称：一般社団法人 電池サプライチェーン協議会

（英語表記：Battery Association for Supply Chain; BASC）

設立：2021/4/1

目的：電池サプライチェーンの健全な発展を図る

会員：両社含めた電池サプライチェーン関連企業 約30社（設立時点）

WEBサイト：<https://www.basc-j.com/>

両社は、リチウムイオン二次電池材料の電解液と負極材を事業展開しており、特に需要が伸長している車載向け材料のリーディングカンパニーです。

電解液では世界4極に生産拠点をもち、独自の添加剤技術により電池の高出力や長寿命化、高安全性等の様々なニーズへの対応を強化しています。

また、負極材では独自の造粒技術により出力・長寿命特性向上に貢献する性能に加え、製造時の二酸化炭素排出量が少ない新製品の量産化に取り組んでいます。

両社は、カーボンニュートラル実現に貢献するため、その志を共にするBASCの仲間とともに積極的に取り組み、両社の技術を役立てて参ります。

以上

本件に関するお問合せ先
（株）三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室
電話：03-6748-7140